

視覚芸術から広告、ファッション、インテリアへ

す 大 展

Surrealism

ハルレアリスム



ルネ・マグリット 《王様の美術館》 1966年 油彩、カンヴァス 横浜美術館

日常を変える、世界を変える。

Expanding from the Visual Arts to Advertising, Fashion, and Interior Design

2025年12月13日[土]—2026年3月8日[日]

会場 | 大阪中之島美術館 4階展示室 開場時間 | 10:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで)

休館日 | 月曜日、12/30、12/31、1/1、1/13、2/24 *1/12、2/23は開館

観覧料(税込) | 一般 1,800(1,600)円、高大生 1,500(1,300)円、小中生 500(300)円 ※()は団体料金

主催 | 大阪中之島美術館 特別協力 | 横浜美術館 企画協力 | 株式会社キュレーターズ



大阪中之島
美術館

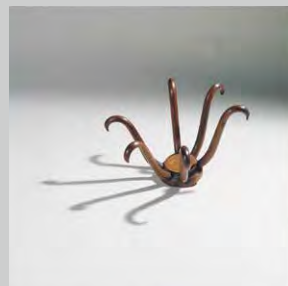
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

拡大するシュルレアリスム

視覚芸術から広告、ファッション、インテリアへ

観覧料（税込）| 一般 1,800 円（団体 1,600 円）、高大生 1,500 円（団体 1,300 円）、
小中生 500 円（団体 300 円）

※団体料金は20名以上。団体鑑賞をご希望される場合は事前に大阪中之島美術館公式ホームページからお申し込みください。※学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式ホームページ「学校団体見学のご案内」からお申し込みください。※障がい者手帳などをお持ちの方（介護者1名を含む）は当日料金の半額（要証明）。ご来場当日2階のチケットカウンターにてお申し出ください（事前予約不要）。※本展は大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。※事前予約制ではありません。※災害などにより臨時休館となる場合があります。



マルセル・デュシャン
《帽子掛け》 1917 / 1964
京都国立近代美術館
© Association Marcel Duchamp /
ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 G3872



マン・レイ
《不滅のオブジェ》 1923 / 1965
横浜美術館
© MAN RAY 2015 TRUST /
ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 G3872



ヘルベルト・バイヤー
《セルフ・ポートレート》 1932
東京都写真美術館 前期展示
© VG BILD-KUNST, Bonn & JASPAR, Tokyo, 2025
G3872



エルザ・スキヤバレッリ
《イヴニング・ドレス「サーカス・コレクション」》
1938
島根県立石見美術館

シュルレアリスム*は 1924年にアンドレ・ブルトンが定義づけた動向で、「これまで無視されてきたような種々の連想における高次のリアリティと、夢の全能性への信頼に基づく」ものとされています。無意識や夢に着目したフロイトの精神分析学に影響を受けて発生しました。幻想的雰囲気、日常的事物を覆う不穏な空気、オートマティスムなど、シュルレアリスムにおける表現の形態に一定の傾向を見出すことも可能ですが、シュルレアリスムとは表現の様式をいうものではなく、前述の「高次のリアリティと、夢の全能性」への信頼に基づいた、あらゆる創造行為をさすものでしょう。芸術的革命をもたらしたシュルレアリスムは共産主義やアナキズムなど政治的要素をも内包する一方で、広告やファッション、インテリアなど日常に密接した場面にも拡がりを見せ、社会に対して政治、日常の両面からアプローチしたといえます。

シュルレアリスムが芸術のみならず社会全体に影響をもたらしたことは今日においてもなお特筆に値するものです。シュルレアリスムの発生から約100年を経た今、本展覧会は日本国内に所蔵されている多様なジャンルの優品を一堂に会し、シュルレアリスムの本質に迫ります。圧倒的存在感をもって視覚芸術、ひいては社会全体へと拡大したシュルレアリスムを、表現の媒体をキーワードとして解体し、シュルレアリスム像の再構築をめざします。

* 超現実主義

■交通アクセス

[電車]

- 京阪：中之島線 渡辺橋駅（2番出口）より南西へ徒歩約5分
- Osaka Metro：四つ橋線 肥後橋駅（4番出口）より西へ徒歩約10分
- JR：大阪環状線 福島駅／東西線 新福島駅（2番出口）より南へ徒歩約10分
- 阪神：福島駅より南へ徒歩約10分

[バス]

- 大阪シティバス：JR大阪駅前より53号・75号系統で「田妻橋」下車、南西へ徒歩約2分
- * お帰りのJR大阪駅方面への便利なバス停は「渡辺橋」です。
- [駐車場]有料駐車場あり（割引サービスはありません）
- * 詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 | 06-4301-7285（大阪市総合コールセンター）
受付時間 8:00 ~ 21:00（年中無休）
* 会期中、展示替えがあります。
（前期 | 12/13（土）～ 1/25（日）、後期 | 1/27（火）～ 3/8（日））



<https://nakka-art.jp/>

講演会

シュルレアリスムと「偶然の出会い」？

——コラージュ・オブジェ・日本

日 時 | 2025年12月13日（土）14:00-15:30

登壇者 | 速水豊（三重県立美術館長）

会 場 | 大阪中之島美術館 1 階ホール

定 員 | 150 名

参加費 | 無料 ※本展観覧券（利用後の半券可）が必要です。

担当学芸員によるギャラリートーク

日 時 | 2026 年 1 月 15 日（木）、2 月 4 日（水）14:00-（45 分程度）

定 員 | 30 名（要事前申し込み）

参加費 | 無料 ※ただし当日ご利用になる観覧券が必要です。



ジョルジオ・デ・キリコ
《福音書的な静物 I》 1916
大阪中之島美術館
© SIAE, Roma & JASPAR, Tokyo, 2025 G3872



サルバドール・ダリ
《ALSACE》 1969
サントリーポスターコレクション
（大阪中之島美術館寄託） 後期展示
© Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí,
JASPAR Tokyo, 2025 G3872



エルザ・スキヤバレッリ
《香水瓶「スリーピング」》 1938
ポーラ美術館

大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1



メレット・オッペンハイム
《島の足のテーブル》 1939 / 1983
岡崎市美術館
© 2025 by ProLitteris, Zurich & JASPAR, Tokyo G3872